

令和4年度スーパーサイエンスハイスクール事業 理数セミナーのお知らせ

社会と自然に貢献する

探索的データ解析の有用性と面白さ

日時 | 令和4年12月17日(土)
午後2時から午後4時まで

会場 | 本校1階多目的ホール (予定)

対象 | 高校生・中学生 (PCを持参すること)

講師 | 明治大学総合数理学部現象数理学科専任教授
中村和幸 先生

講演概要

近年、社会のさまざまな場面でデータの活用や人工知能の応用が進んでいます。その身近な一例として店舗売り上げのデータ分析を取り上げ、皆さんにもコンピュータを使った分析を行ってもらいながら、探索的データ解析の有用性と面白さを体感してもらいます。そして、背後には奥深い数学や情報技術が広がっていることを説明します。最後に、私たちのグループで実際に行ってきた、生命現象の解明や快適で安全な社会のためのデータ解析の研究について紹介します。

講師紹介

明治大学 総合数理学部 現象数理学科 専任教授
東京大学工学部計数工学科卒業、同大学院数理情報学専攻(修士課程)、総合研究大学院大学統計科学専攻(博士後期課程)修了。JST CREST研究員、統計数理研究所研究員などを経て2013年より明治大学総合数理学部准教授、2018年より現職。専門は時系列・時空間統計を中心としたベイズ計算統計。センサーや株価のような時系列データや雨量レーダーのような時空間データを中心とした自然・社会に現れる多様なデータの解析手法とその応用、特に計算機を活用した解析手法について研究しています。

